

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	広域的な水循環健全化推進調査経費		事業開始年度	平成13年度		作成責任者
担当部局庁	土地・水資源局 水資源部		担当課室	水資源計画課		課長 宮崎 正信
会計区分	一般会計		上位政策	水資源の確保、水源地域活性化等を推進する		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	平時の河川流量の減少、湧水の枯渇、各種排水による水質汚濁、不浸透面積の拡大による都市型水害等の問題に対処するため、流域を中心とした一連の水の流れの過程において、人間社会の営みと環境の保全に果たす水の機能が、適切なバランスの下にともに確保されている状態である「健全な水循環系」の構築に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業により、流域の関係主体の参加の下で、総合水資源管理の試行を行うことを通じ、総合水資源管理の一層の具体化を推進するとともに、総合水資源管理に対する理解の浸透を図る。また、水循環の健全性の評価指標の設定に係る基礎的な検討を実施するとともに、広域的な流域における健全な水循環系の構築のための検討手法の整理を行う。					
実施状況	平成19年度から平成21年度にかけて、毎年調査業務を1件実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	35	29	18	17	10
	執行額	34	29	17		
	執行率	95.6%	97.5%	92.7%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	経費については、予算の執行状況を確認し、事業の効果的・効率的な実施に努めている。また、資金の流れの検証が出来るよう、全ての業務等について契約額・支出先及び契約方式等を把握している。 また、業務の主たる部分に係る再委託は禁止しており、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(印刷、製本、計算処理、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等)を除き、再委託承諾申請書を提出させ、支出先・用途を把握することとしている。				
	見直しの 余地	業務の発注方式について、平成21年度は、競争性のある企画競争方式による契約手続きを行ったが、今後、より競争性を高めるため総合評価落札方式による一般競争による契約手続きに変更する余地がある。 また、調査・検討に必要となる基本的な情報などについて、他の業務と共有することにより、業務の効率化を図る余地がないか検討を行う。				
予算 チーム 監視の 効率化	【一部改善】 業務の発注方式については、競争性・透明性を高める取組みを進めるとともに、他省庁の施策との連携を進めることとする。					
補記	【予算科目】 011水資源対策費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95水資源確保等の推進に必要な経費 18,468千円 17,116千円 ・95016-2129-06 諸謝金 142千円 11千円 ・95016-2122-08 委員等旅費 288千円 56千円 ・95016-2123-09 水資源対策調査費 18,038千円 17,049千円					

国土交通省
17百万円
(業務の発注及び監督)



A. (株)建設技術研究所
16百万円
(業務実施)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載す
 る。使途と費目の双方で実情
 が分かるように記載)

A.(株)建設技術研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	直接人件費	5			
諸経費	諸経費	6			
技術経費	技術経費	2			
直接経費	直接経費	1			
印刷・製本費	印刷・製本費	1			
計		16	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

【別紙】

A.民間企業(1社) 16百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(株)建設技術研究所	16
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		